

明治以降の中国料理書、材料別料理書、弁当・漬物、学校の調理実習書に加え、戦時下の料理書を収録。

近代料理書集成

— 日本の食文化史 第二回全7巻

江原 紗子 編・解説



クレス出版

刊行によせて

『近代料理書集成』—日本の食文化史』(第二回)

東京家政学院大学名誉教授

江原 純子

近代料理書の原本は、江戸時代に比較すれば手にいれやすいようだが、刊行から一〇〇年以上経っているものが多く、それらを系統的に手にすることは、案外難しい。本集成は、明治期から昭和戦前期までに刊行された特徴ある料理書を取り上げ、影印本として刊行するものである。第一回は、明治になって初めて刊行された翻訳西洋料理書から、やがて明治後期以降に盛んに刊行される家庭料理書、さらに大正期の食料難と物価高騰を背景に刊行される代用食奨励によるパンに関する料理書と和洋菓子の製法書などを収載した。

第二回は、第一回に加えられなかつた明治以降の料理書のうち、中国料理書、

材料別料理書、弁当・漬物、学校の調理実習書に加えて、昭和六年以降から第二次世界大戦終結までの十五年戦争として位置づけられる時代に刊行された料理書を戦時下の料理書として収載した。

近代料理書集成 第二回全7巻

第7巻 中国料理

手軽な惣菜向 支那料理

● 李鴻恩・本田清人共著／大阪屋号書店／大正14年

素人出来る 支那料理

● 山田政平著／婦人之友社／大正15年

手軽に出来る 珍味 支那料理法

● 小林定美著／弘成社出版部／大正15年

第8巻 材料別料理

報知新聞懸賞當選 野菜料理

● 横前正輔編／報知社出版部／明治40年

田中式豚肉調理法

● 田中宏著／東京出版社／大正15年

馬鈴薯調理法

● 林すゑ子著／国食改良研究会岐阜県支部／大正15年

冷凍魚取扱並料理法

● 服部弥太郎著／葛原冷蔵株式会社／昭和13年

通学児童 栄養弁当十二ヶ月

● 大日本料理研究会編／料理の友社／昭和11年

家庭実用 つけもの類講義録

● 大原政助著／福岡森吉／大正6年

第10巻 調理実習教科書

基本と応用 割烹教科書

● 寺島以登代著／元元堂書房／大正14年

料理の栢

● 東京市国民学校芸能科家事研究会編／

第11巻 戰時下の料理(1)

岩手県栄養指導書

● 財団法人岩手県社会事業協会編・発行／昭和11年

国民食 栄養献立三百六十五日

● 加藤俊子著／早稻田図書出版社／昭和16年

第12巻 戰時下の料理(2)

東北地方に於ける食物研究

全日本郷土料理

● 全国高等学校校長協会編・発行／昭和15年

郷土食と調理法

● 全国学農連盟編／学習社／昭和19年

時局料理の栢

● 滋賀県立日野高等学校著／

財団法人山中報郷会／昭和17年

第13巻 戰時下の料理(3)

国民保健食の栢

● 全国高等女学校校長協会編・発行／昭和16年

農村と栄養料理

● 池井章平編著／日本国民高等学校／昭和17年

第9巻 栄養弁当十一ヶ月

第12巻 東北地方に於ける食物研究

調理法

1. 大根は長さ四寸の荒い纏に切り、豚肉は小口切とし玉葱は二つに割って小口から切る。
2. カレー粉茶匙山一杯にメリケン粉大匙二杯を加へてさつと空炒りをする。
3. フライ鍋にバタ茶匙山一杯を煮溶かして豚肉を炊め、玉葱を加へて尚炊め、蓋胡椒で添味をつける。

4. 鍋に大根を入れて火にかけ、箸で搔き廻して大根から汁が出て軟かになると、たらこの豚と玉葱の炊めたものと混ぜて、それを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

5. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

6. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

7. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

8. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

9. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

10. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

11. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

12. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

13. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

14. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

15. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

16. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

17. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

18. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

19. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

20. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

21. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

22. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

23. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

24. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

25. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

26. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

27. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

28. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

29. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

30. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

31. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

32. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

33. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

34. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

35. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

36. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

37. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

38. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

39. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

40. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

41. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

42. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

43. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

44. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

45. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

46. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

47. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

48. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

49. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

50. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

51. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

52. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

53. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

54. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

55. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

56. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

57. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

58. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

59. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

60. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

61. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

62. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

63. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

64. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

65. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

66. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

67. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

68. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

69. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

70. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

71. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

72. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

73. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

74. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

75. これを少しづつ入れて、味をつけ、2の塩味の素酒を加へて少し煮る。

単独の中国料理書は、西洋料理書よりやや遅れて刊行される。家庭向けの国料理書が盛んに刊行されるのは大正期から昭和初期のことである。満州における講習会をもとにした中国料理書『手軽な惣菜向支那料理』なども収載した。材料別料理書は、各種ある中から、野菜、肉、芋、魚介類に関する特徴ある視点の料理書を選択した。例えば、肉類では、豚肉生産量の急増により出版された獣医学者による豚肉料理書『田中式豚肉調理法』を収載し、魚介類では、大正期の冷凍食品を扱った料理書『冷凍魚取扱並料理法』を、芋では、代用食としての馬鈴薯米の製法はじめ馬鈴薯料理を紹介した『馬鈴薯調理法』を収載した。また、近代以降、給与所得者向け、児童・生徒向けの弁当の必要性が増したこと

近代料理書集成 — 日本の食文化史 第二回全 7 卷

江原 純子 編・解説

第7巻 中国料理

手軽な惣菜向 支那料理、素人に出来る 支那料理、
手軽に出来る 珍味 支那料理法

定価11,000円(税別) ISBN978-4-87733-716-2

第8巻 材料別料理

報知新聞懸賞当選 野菜調理、田中式豚肉調理法、
馬鈴薯調理法、冷凍魚取扱並料理法

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-717-9

第9巻 弁当・漬物

和洋四季 弁当料理の数々、通学児童 栄養弁当十二ヶ月、
家庭実用 つけもの類講義録

定価11,000円(税別) ISBN978-4-87733-718-6

第10巻 調理実習教科書

基本と応用 割烹教科書、料理の葉

定価10,000円(税別) ISBN978-4-87733-719-3

第11巻 戦時下の料理(1)

岩手県栄養指導書、国民食 栄養献立三百六十五日

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-720-9

第12巻 戦時下の料理(2)

東北地方に於ける食物研究、全日本郷土料理、
郷土食と調理法、時局料理の葉

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-721-6

第13巻 戦時下の料理(3)

国民保健食の葉、農村と栄養料理

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-722-3

A5判／上製クロス表 平成25年1月末日刊行

予定価80,000円(税別) ISBN978-4-87733-723-0(セット) C3377

近代料理書集成 — 日本の食文化史 第一回全 6 卷

江原 純子 編・解説

第1巻 西洋料理(1)

西洋料理指南、西洋料理通、手軽西洋料理、常磐 西洋料理

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-637-0

第2巻 西洋料理(2)

西洋料理法、洋食のおけいこ、主婦の友

定価14,000円(税別) ISBN978-4-87733-638-7

第3巻 家庭料理(1)

料理手引草、和洋 家庭料理法

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-639-4

第4巻 家庭料理(2)

四季の台所、三食献立及料理法

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-640-0

第5巻 家庭料理(3)

毎日のお台所、家庭料理日々の献立

定価12,000円(税別) ISBN978-4-87733-641-7

第6巻 菓子・パン

和洋 菓子製法独案内、和洋菓子製法、

食パンの製法及び衛生菓子の揃へ方、最新麵麺製造法、食パン新書

定価14,000円(税別) ISBN978-4-87733-642-4

予定価76,000円(税別) ISBN978-4-87733-643-1(セット)